

## 2024年度 第1回放送番組審議会 議事録

会議名	2024年度 第1回放送番組審議会	場所	株式会社 CAC
日時	2024年5月15日(水) 13:30~15:30		
参加者	〈審議委員〉 出席：小野田靖・斎藤孝太(半田市)・新美康彦(阿久比町)・河合孝俊・祖式瑛斗 前川和輝・鈴木雅貴・竹内麻美・都築佳世 / 欠席：岡田ゆう子(敬称略・順不同)		
	〈CAC〉出席：金澤勝子・石川欣也・栗田美佳(書記) / 冒頭のみ出席：金澤茂明・森内保雅		

### 一次第一

1. CACより挨拶
2. CAC自己紹介
3. 新委員委嘱
4. 委員自己紹介
5. 新委員長挨拶
6. CACからのご報告
7. 事前視聴番組について(熱血ラーメン伝/CACかわら“番”)
8. 当日視聴番組について(わたしのストーリー~あなたのエピソードを映像化~)
9. その他

### 7. 事前視聴番組について

#### 熱血ラーメン伝 5月放送分

〈半田市〉 番組のテンポがよく、テロップも多すぎず、すっと情報が入ってくる。

プロのナレーターかと思うが、読み方が上手だった。

お店を出した経緯など、背景がもう少しあるとさらに足を運びたくなるのでは。

〈阿久比町〉 今回紹介されていた「うきとみ」は行ったことがあるが、(番組内で触れていた)スープの味が4年で10回変わっていることは知らなかった。こういった裏情報が紹介されていると次もいきたいというきっかけに繋がる。

〈小野田〉 カメラワークが斬新だったが、三脚や集音マイクが映りこんでしまうことが気になった。また、無人の状態で撮影していると思うので、別撮りでもいいから客が並んでいる様子など賑わいが伝わる映像があった方が、信憑性がでるのでは。

〈河合〉 カメラワークが他の番組とは違って見やすく、効果的であった。MCと店主の掛け合いもすごくよかったと思うので、同じテイストで他の番組もあるとよいのでは。

- 〈祖式〉 MC と店主の掛け合いが心地よい。ラーメンの映し方も好印象。割引の日や大盛などといった情報もあるとありがたい。
- 〈前川〉 ラーメンを紹介する際にグラフが出ていてわかりやすい。豊田の店舗は遠いと感じた。MC の説明が細かくて分かりやすく、お店に行きたくなった。
- 〈鈴木〉 店主の人となりもお店の魅力のひとつなので、「なぜこの店を始めたのか」「なぜこの味なのか」など深掘りし聞き出せると、より個性が伝わってくるのでは。
- 〈竹内〉 グラフでの表記が分かりやすい。子どもを持つ親としては、子供を連れていきやすいかどうかにも気になるポイントなので、キッズメニューの情報などもあるとありがたい。全体のメニューも紹介されていると良いのでは。もう 1 店舗の豊田は遠いと感じた。
- 〈都築〉 グラフがあって分かりやすい。麺の箸上げをしている映像がおいしそうに感じられた。番組公式 Instagram も見てみたが、統一感があって分かりやすい。必要な情報が載っていた。最後の店舗紹介のシーンは、地図が粗く、少し古い印象を受けた。お店の SNS も掲載してあげると良いのでは。
- 〈岡田〉 店主とのやり取りから、ラーメンの特徴などを分かりやすく聞き出して、どちらのお店にも食べに行きたくなった。会話も落ち着いていてよかった。ラーメンの特徴がグラフで表示されていたのも分かりやすい。MC のお二人を初めて知ったが、知多市出身ということで身近に感じられて応援したくなった。
- 〈CAC 石川〉 CAC では基本的に地元の情報を取り扱っているが、ラーメン好きの方は遠くの店舗にも足を運ぶという特性を考慮して、知多半島から 1 店舗、愛知県内から 1 店舗という選定をしている。

**CAC かわら“番” 5/1 (水) 放送分      アナウンサー：土屋 順子**

- |  |             |
|--|-------------|
| <input type="checkbox"/> 大池地区祭礼                                  | 【大池神社】      |
| <input type="checkbox"/> 春だ！れんげだ！農業まつり                           | 【草木グランド】    |
| <input type="checkbox"/> FLOWER PERFORMER 葵展                     | 【Art & You】 |
| <input type="checkbox"/> 掲示“番”                                   |             |
| 武豊ラグビースクール/心と身体と脳のトレーニング/半田 ROSE/<br>コンサート「エスト・エス・タンゴ」/カフェで地域活性化 |             |

**□大池地区祭礼**

- 〈半田市〉 祭りと言えば、山車のイメージがあるが、小さい祭もピックアップしているのも良い。子どものインタビューも微笑ましいが、携わっている大人にもインタビューすることによって、後継者の担い手不足などといった地域の状況も聞き出せると良い。
- 〈小野田〉 祠と祠を繋いでの巡行など、祭りの謂れも紹介されていると良い。
- 〈河合〉 かわら番は祭礼やイベントなどにフォーカスしていて良い。住んでいる方以外でも行きたいと思わせる構成があると良いのでは。近隣住民の声も聞いてみてほしい。

- 〈祖式〉 この時期の祭礼は、定番でもあり、楽しみでもある。他の地区の祭礼についてはあまり知らないで、もう少し説明がほしい。
- 〈前川〉 氏子総代をやっているため、他の地区の祭礼に興味深く感じた。氏子になるまでは、この時期はお祭りばかりだと感じていたので、ランダムにチャンネルを回していてもいつも同じものばかりと感じられてしまうかもしれない。バランスを考えてもらえると良いのでは。
- 〈鈴木〉 アットホームな感じで親近感が沸いた。子どもの頃は、自分が映るのも嬉しかったので、出たいと思っている方も多くいるのでは。
- 〈竹内〉 自分の子供の学区の祭礼だったので、知っている子供たちがたくさん映っていた。ケーブルテレビの良さが出ていた。
- 〈都築〉 子供たちの可愛らしい様子が映っていて微笑ましかった。

### □春だ！れんげだ！農業まつり

- 〈半田市〉 冒頭の説明が分かりやすかった。トラクターの綱引きのシーンは、もう少し寄ると迫力が増すのでは。大人目線でのインタビューもあると良い。
- 〈阿久比町〉 取材にきてもらえてありがたい。町長が少し堅そうに見えた。
- 〈小野田〉 いきなりキッチンカーが映っていたが、イベントの趣旨と軸がずれてしまっているのでは。農業系のイベントであれば、農業らしさが伝わる映像が先に紹介されていると良い。
- 〈祖式〉 賑わいがあって、懐かしく感じた。町長が出てきて驚いた。
- 〈前川〉 町長が突然出てきたが、ラーメンを食べているシーンではなく、イベントの趣旨などを説明してもらった方が良いのでは。
- 〈竹内〉 イベントがあることを知らなかったのだが、ニュースで見て子供が行きたがった。事前にイベント情報があると良い。
- 〈都築〉 自分も出展者側として参加していた。毎年取材に来てくれるのだが、朝に取材に来ることが多い。午後には、田んぼで宝探しという人気イベントがあった。取材に来られる時間帯を年によってずらしてもらえると違った映像が撮れるかもしれない。
- 〈岡田〉 イベントのユニークな感じが伝わってきて、行ってみたいと思った。

### □FLOWER PERFORMER 葵展

- 〈半田市〉 インタビューの際、主催者の方が緊張しているように見受けられた。インタビュアーが笑顔を引き出してあげられると良かった。
- 〈小野田〉 展示作品が映るシーンでは、こだわりなども紹介されていると良い。

〈都築〉 作業中に子供たちが「もっとこうしたい」とつぶやく様子が映っていた。インタビューのような形ではなく、話しかけるような会話形式で生の声を聴いてみるのも面白いのでは。

## □掲示“番”

〈阿久比町〉 ビル名のみでの記載の時があった。住所をもう少し詳しく掲載した方が良い。

〈小野田〉 地域活性などの情報を知ることが出来て良かった。

〈河合〉 色々な事業者の活動を知るきっかけになる。出稿したい方にマネタイズできる仕組みがあると良いのでは。

〈祖式〉 住所が分かりにくい。カフェのクラウドファンディングの紹介の時についていたように、他の団体でも紹介ページがあるのであればQRをつけていただけると。

〈前川〉 地域で活動している団体を知ることができるのは良い。有料のイベント紹介があったが、コマーシャルでは。活動の紹介と商売との棲み分けはどのように考えているのか気になった。

〈鈴木〉 同じものが何度も流れている印象もあるが、メンバー募集やイベント情報などといった“知ってもらいたい情報”は繰り返し放送しても良いかと思う。週末にイベント情報を載せるコーナー編成などがあると、見る方も整理されていて、出る方も興味を持ってもらいやすくなるのでは。繰り返しのやり方に工夫があると良い。

〈竹内〉 普段いつ活動しているのか、どのように参加することができるのかといったイメージが付きにくい。告知内容は出演者に委ねているかと思うが、情報をヒアリングするフォーマットなどがあると分かりやすくなるのでは。

〈都築〉 電話番号だけでなく、担当者の名前が載っている方がお問合せしやすい。

〈岡田〉 いろいろな街の活動を感じられてよいと思った。

## □番組全体について

〈河合〉 CACのYouTubeチャンネルも視聴している。YouTubeの広告は安価で、5千円ほどで2週間程度おすすり欄に掲載いただけるため、再生回数も1,500~2,000回に伸びる。地域設定もできることから、広告配信すると広く行き届きやすいのでは。

〈小野田〉 スタジオが暗く感じる。アナウンサーの口紅の色が暗く、不健康そうに見えた。明日のラインナップを紹介する際に、目線が下がっているのが気になる。

〈都築〉 スタジオが暗い印象を受けた。花を飾るなど、季節の装飾があると華やかになり、若い方にも見てもらいやすいのでは。ニュースの放送中に、「NEXT:○○○」など次の話題のテロップがあると良い。

〈岡田〉 かわら“番”の最初と最後で、アナウンサーのカメラが切り替わった際に、視線がカメラに合っていないことに違和感を覚えた。

CAC かわら“番” 5/6 (月) 放送分 アナウンサー：齋藤 美紗子

- |                           |                   |
|---------------------------|-------------------|
| □新居地区祭礼                   | 【愛宕神社】            |
| □半田赤レンガ建物 GW ファミリーフェスティバル | 【半田赤レンガ建物】        |
| □インタビュー「GWの過ごし方」          | 【半田赤レンガ建物・ふれあいの森】 |
| □新美昇 チャリティ作品展             | 【知多信用金庫 青山支店】     |

□新居地区祭礼

- 〈小野田〉 タイムスケジュールに沿って撮影されていることが伝わってきた。
- 〈河合〉 1日の流れが伝わるよう意識した、と取材意図に記載があった。ニュース内で補足があると視聴者に伝わりやすいのでは。
- 〈祖式〉 他地区の祭礼を知る機会がなかなかないので、謂れが紹介されていると理解が深まる。
- 〈前川〉 大池地区・新居地区双方に巫女舞があったが、参加者の年齢層が異なっており、それぞれに違いがあるのだなど見させてもらった。祭礼の謂れも紹介してほしい。
- 〈鈴木〉 家族で楽しんでいる様子が伝わってきた。
- 〈竹内〉 子供たちの学区で、昨年度まであった子供会が解散してしまい、集客が心配との事情を聞いていた。映像を見て、たくさんの家族連れが参加している様子が伝わり安心した。
- 〈都築〉 半田市出身ながら、「愛宕」が読めなかった。読み仮名があると嬉しい。空から映していた映像がきれいだった。

□半田赤レンガ建物 GW ファミリーフェスティバル

- 〈半田市〉 名古屋から来た親子連れのインタビューが印象的であった。半田市にお住まいの方の中には、半田市の良さに気づいていない方も多く、市民の愛着をどのように形成するか課題に感じている。このような、市外の方からの声は気づきに繋がる。
- 〈小野田〉 来場者インタビューがよかった。
- 〈河合〉 子供たちの楽しそうな雰囲気が出ていた。イベントの雰囲気を余すところなく伝えたいという、取材意図とマッチしていることが伝わってきた。
- 〈祖式〉 市外からの集客があることを知り、半田赤レンガ建物の集客力に驚かされた。市外の方のインタビューが印象的であった。
- 〈竹内〉 名古屋から半田に来ているというのが印象的。イベント全体の雰囲気が伝わった。
- 〈都築〉 最初の画が綺麗だった。子どもたちがたくさん映っていて楽しさが伝わった。市外からのインタビューがよかった。

## □インタビュー「GWの過ごし方」

- 〈半田市〉 コメントに対してテロップが表示されていると、何か作業しながらの視聴にも対応できるのでは。
- 〈阿久比町〉 家族の楽しげなイメージが伝わってきてよかった。
- 〈小野田〉 インタビューを受けている方の背景も、このような施設があるのかという気づきに繋がった。そういった映り込みもうまく使っていただけると。次のイベント情報が紹介されていたことも良かった。
- 〈祖式〉 インタビューを見て、子供に返りたくなった。
- 〈前川〉 インタビューで答えていただいた方の行き先が、(民放のニュースの“海外”と違って) “地域の公園”だったのをみて安心感を覚えた。
- 〈竹内〉 大人だけでインタビューに答えているものについては、連れてくる子供たちの年代層についても触れた方が良い。大勢に聞いているものを繋ぎ合わせているからかと思うが、インタビュアーの声も活かしてもらえると良い。
- 〈都築〉 インタビューの対象が子育て世代が多かった。ケーブルテレビの主な視聴者と思われる、50～80代へのインタビューがあっても良かったのでは。イベント情報があったのは良かった。
- 〈岡田〉 皆さんの声が聞こえるのは、共感ができ、身近な感じでほのぼのしていてよかった。

## □新美昇 チャリティ作品展

- 〈小野田〉 カメラワークが良かった。「今は見ることができない景色」と言及されていたが、どの作品がそれに該当するのか詳しく紹介してほしい。
- 〈祖式〉 新美昇さんの紹介が必要だと思う。
- 〈前川〉 画面の切り替わりについていけなかった。新美昇さんについての紹介がもう少し丁寧に行われている方がよい。
- 〈竹内〉 切り替わり時に、アナウンサーの咳払いが聞こえた。
- 〈都築〉 新美昇さんがどのような方なのか、情報が少なかった。説明があると分かりやすい。

## □番組全体について

- 〈鈴木〉 半田駅の高架化など、一般の方にとって知りたい情報を伝えてほしい。行政としても、市民に知ってもらいたい情報があるのでは。ニーズを把握してリンクしてほしい。
- 〈河合〉 民放では、事件事故などの暗いニュースも扱うが、かわら“番”は異なる。アナウンサーの読み方も、もう少し楽しげにしてもよいのでは。
- 〈小野田〉 アナウンサーの唇の色が気になる。

〈岡田〉 番組の最初と最後に出るラインナップの表示をもう少し大きくすると見やすいのでは。ラインナップが表示される際に、アナウンサーが小さくなるのでバランスが悪い印象を受ける。インタビューはどれも微笑ましくて癒された。  
春祭りの特別番組のお知らせで、他の地区のお祭りにも興味が沸いてくるのではと思った。

## 8. 当日視聴番組について

### わたしのストーリー～あなたのエピソードを映像化～ 3月放送

〈半田市〉 この番組を初めてみた。タイトルになっている「きっと誰かに」が、主人公のセリフに繋がるよう、分かりやすい構成になっていた。図書館内を主人公が歩き回るシーンは、民放のドラマを彷彿とさせるカメラワークで、言葉で説明しなくても見せ方で伝わってきた。作業しながら会話するシーンでは、作業音があった方が良いシーンとそうでないシーンがあったように感じ、バランスが難しいと思った。

〈阿久比町〉 半田市立図書館での音訳ボランティアの話題だったので、阿久比町でも同じような取り組みがあるのか気になった。内容はすんなり伝わってきた。導入の際に、“地域の方が”“知多半島出身の俳優が…”と紹介されていて、本編を見ているときにどの方なのかと思っていたが、メイキングで丁寧に説明があったのでわかりやすかった。

〈小野田〉 誰もが行ったことがある、身近な存在が舞台となっているのがよかった。情報のバリアフリー化が叫ばれている中で、すべての行政情報が届けられているわけではないので、リアルタイムで届けられる仕組みを行政も考えていかなければと考えている。ぜひ YouTube でも配信してほしい。

〈河合〉 内容も良く、素直に感動した。半田市立図書館は、子供の頃から行っているもので、映像化されているのが嬉しい。今回の舞台となった対面朗読室の近くの部屋でビデオを借りに行ったこともあったが、この部屋のことは知らなかった。企画自体がとてもよかった。

〈祖式〉 ストーリーテラーの方の手が気になった。全体のストーリーを楽しめた。音を通して本を届ける活動に市民がどうかかわっているのか、知るきっかけになった。主人公が誰なのか分かりにくく、ナレーションで一言あるとよかった。地域キャストの緊張がだんだんほぐれていく様子が伝わった。

〈前川〉 「わたしのストーリー」は、先日収録に来てもらったので、苦労が身につまされて伝わってきた。番組自体がとても面白い。半田市立図書館のような公のものの裏側を紹介することもあれば、一個人のプライベートの思い出を紹介することもあり、どちらの側面も持ち合わせているのが興味深く、自分のやっていることを広く知ってもらいたいと思っている方もいらっしゃるのでは。  
出演いただいた方も「初めて参加した」と言っていたが、驚くほど上手にこなしていた。演技に挑戦してみたいという方の気持ちを汲んでいただける番組。取り組みをもっと知ってもらいたい。

- 〈鈴木〉 いつから実施しているのか。取り組み自体を知らなかったが、実際に視聴してみるととても良いものだった。知られていないことが単純にもったいないと感じた。知っていただくための施策として、図書館内など効果的なところにリーフレットを置くなどするとより広がるのでは。取り組みとしてはぜひ継続していただきたい。
- 〈竹内〉 エキストラとしてよく子供たちが参加させてもらっている。前回は、別のエピソードに出演していたため、半田市立図書館のエピソードには参加していなかったのだが、俳優が出ていたこと、内容がとてもよかったことを受けて、このエピソードにも参加したかったと思った。俳優の方々の演技はやはり凄いと感じるが、地域の方々の演技のたどたどしさも逆に味になっているように思う。作道監督のブログで今回の収録に関する記事が掲載されていて読んだため、とりわけ感情移入してしまった。
- 〈都築〉 感動した。5分ほどのVTRだったが、もっと見たいと思うほど素敵だった。ロケ地として一般のお宅をお借りしたのかなと思うが、図書館の雰囲気と合っていた。インタビューや撮影風景が見られたのもよかった。知っている方が出ていると親近感が沸きやすいと思うので、紹介で輪が広がっていくとよいのでは。
- 〈CAC 石川〉 人前で演じるのは恥ずかしがられることも多く、人集めには苦勞している。参加いただくと、楽しかったと満足していただけることも多い。ぜひ皆様のクチコミで広げていただけると。

## 9. その他

### ■CAC からのお知らせ

#### 新番組紹介



#### 知多半島 360〜Ride on EV SCOOTER〜

電動キックボードならではの目線で、知多半島民との触れ合いを大切に有名観光地からマニアックなスポットまで幅広くご紹介します。知多半島がもっと好きになる新感覚旅番組！（15分番組 毎月更新）

制作：CAC/知多メディアネットワーク/知多半島ケーブルネットワーク

#### 6～9月の特別番組

##### [高校野球]

- ・がんばれ高校球児!!～夏の高校野球地元校紹介～ 6/17（月）～6/28（金）18：00 ほか
- ・全国高等学校野球選手権愛知大会 6/29（土）開幕予定

##### [中学校体育祭]

- ・青山中学校体育祭 6/10（月）～6/16（日）19：00 ほか

##### [わたしのストーリー～あなたのエピソードを映像化～]

・学生時代の体験談、恋愛、家族との記憶など、この地域に関するエピソードを募集し、ショートドラマとして映像化。出演は年齢、性別、演技経験問わず応募いただいた地域の方。2024年度は9月・2月に放送予定。

#### SNS 運用 強化中



YouTube  
ローカルコミュニティ CAC 広報部



Facebook  
CAC(@cac121)

次回開催予定：2024年11月6日（水）13：30～15：30